



高岡流綱火
うらしまりゅうぐうりうみべのはなぞの
(浦島竜宮入海辺花園)



小張松下流綱火
おにがじょう
(桃太郎 鬼ヶ城の戦い)

夏^{きら}夜に煌めく伝統の技 高岡と小張で伝統芸能「綱火」

本市が誇る伝統芸能である、国指定重要無形民俗文化財「綱火」。今年は市制施行 20 周年記念事業として、8 月 23 日には高岡流が、24 日には小張松下流がそれぞれの愛宕神社で開催され、火難除けや無病息災などを祈願し、綱火を奉納しました。夏の風物詩を楽しもうと集まった観客は、綱を巧みに操り、夜空を艶やかに彩った伝統の技に喝采を送りました。

ポ^リ袋でご飯が炊けるって本当？

保健福祉センターで「おやこで作ろう 防災まるまるランチ」

8 月 28 日、防災課とおやこ・まるまるサポートセンターによる「市制施行 20 周年記念事業 おやこで作ろう 防災まるまるランチ」を開催しました。当日は 12 組の親子が参加し、いざという時に役立つ防災食を身近な食材で作る「ポリ袋で炊くご飯でおにぎり」や、防災に関する講話を実施しました。参加者は「ポリ袋でご飯を炊けることを初めて知りました。災害はいつ起こるか分からないので、とてもいい機会になりました」と振り返りました。



本^{きら}場のソーセージを作ってみよう！ きらくやまふれあいの丘で「ソーセージ作り体験」

8 月 25 日、セイワ楽器きらくやまふれあいの丘 すこやか福祉館で、(株)いくとせが主催する「本格ドイツソーセージ作り体験」が開催されました。当日は 14 組 30 人が参加し、腸詰めされた羊腸をソーセージの形にひねる作業やボイル工程を体験しました。参加した子どもたちは「自分で好きな形・長さにひねる作業が楽しかった！」「茹でたてのソーセージを食べるのは初めてだったけど、今まで食べたソーセージの中で一番美味しかった！」と笑顔で話してくれました。

夜^{スカイランタン}空に無数の光が灯る 「スカイランタン 2026」が今年も盛況

9 月 5 日、日本スポーツ振興パークみらいで「つくばみらい市市制施行 20 周年記念事業 スカイランタン 2026」(主催：つくばみらい市商工会 壮青年部)が開催されました。参加者は、スカイランタンに将来の夢や家族へのメッセージ、お気に入りのキャラクターなどを描き、自分だけのスカイランタンを作りました。参加者からは「昨年に引き続き今年も参加しました。夜空に昇る無数のランタンは何度見ても絶景でした！」「今年は 9 月開催だったので、夏休み後に家族で過ごす楽しいイベントを企画いただけてとても嬉しいです！」といった声が聞かれました。

